

JK NEWS

1

JOBISHAグループ

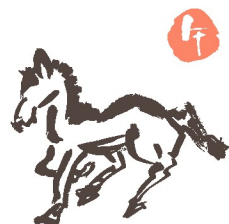
浄美社・公誠ニュース

2014年1月発行

ニュースに関するお問い合わせは
広報課 斉藤・横田まで

☎ 075-863-0588

2014年 社長年頭所感



JOBISHAグループをよろしくお願いします！

2016年、浄美社は創立50周年を迎えます。

ここに至るには、名実ともにビルメンテナンスのパイオニアとしてお客さまの信頼を得てこられたことはもちろんですが、社員一人ひとりの努力の賜物にほかなりません。

2012年、関東・名古屋地域を中心としたビル総合管理・食産業を稼業とする公誠綜合サービス(株)がグループの一員となり、ますます発展を極める現在、**JOBISHAグループ**としてさらに成長し実ある年にしていきたいと思ひます。

JOBISHAグループのブランドロゴも生まれ、いよいよ船出です。

DOK <オードック>の主役は、ブランドに携わるみなさん一人ひとりです。

ブランドのビジョンと誇りを胸に、**DOK** <オードック>と共に歩んでいきましょう。

人の「鼓動」を感じて欲しい **DOK** <オードック>



安心・安全という、環境管理の基本思想と
さらに人々の動きに心を配り
無機質な環境に、体温あるマネジメントとサービスを添え
信頼のサービスをお客様にご提供し続けること。

そして働く人々のエネルギーに満ちた
日常を支えることを目指して

DOKは生まれました。

JOBISHAグループ「ブランドロゴ」

DOK

人が動く、心が宿る。

〈人々がつながり合うことで大きな活気を織りなす「鼓動」が響き渡ります。〉

CS・ES

“ベスト挨拶賞”を受賞しました！

日頃の努力と誠実な業務態度が、お客さまからの支持を受け表彰されました。

「当たり前のことだけど挨拶を大切にしている」

- ・1日の始まりは挨拶から始まる。自分自身
気が引き締まり頑張ろうという気持ちになる。
- ・挨拶を返してもらったら、さらに頑張る気にな
る。(モチベーションアップ)
- ・自分の気持ちを相手に伝える。

「気持ちの良い挨拶は自分の得にもなる」

- ・挨拶によってコミュニケーションが
深まり、掃除のやりにくい場面でも、
快く協力してもらえるようになった。
- ・お互いに挨拶を交わすことによって
1日が楽しくなった。

横浜新都市脳神経外科病院
清掃スタッフのみなさん



挨拶が返ってこなくても見返りを求め
ない。自身の気持ちの現れでもある
し、心のふれあいだと思う。

挨拶でお互いの職場環境が良くなり、
気持ち良く仕事ができます。

JS/KS プロジェクト

“現場サポート活動”

業務担当者とは違う視点で、現場のみなさんをサポートす
るべく、現場へ訪問しみなさんの生の声を聞き、**現場だけ
では解決できないことを業務担当者・本社が一体となって
改善していく活動です。『トラブルや事故を未然に防ぎ、
より働きやすい職場づくり』**をすすめています。



改善事例 「詰所の中も整理整頓！」

「狭い詰所の中に机や材料などが置かれているうえ、自
分たちのカバンも置いています…」「今は床に並べて
います…」

棚があれば荷物も整理できて、見た目もキレイになるの
に…ということで、後日、業務担当者が棚を設置。

「整理整頓され、気持ちよく仕事ができます。」と嬉し
い返事がありました。

改善事例 「施設にあった作業着で 作業効率もアップ！」

老健施設では、エアコンディションがベストな状態にさ
れているため、作業するスタッフにとっては、ユニフォ
ームでの調整しかできません。

東京地区ではユニフォームが長袖のため、半袖に変更し
ました。

月間目標 1・2月

清掃手順・作業手順が守られているか、
ていねいに仕事を進めてください。

あなたは見られています！

あいさつ・清潔な身なり・清潔な道具を心がけましょう。

